

Vol. 893

富山経協

謹
賀
新
年



富山土人形「午」

CONTENTS

- 2 新年のご挨拶
会長
富山県知事
日本経済団体連合会会長
副会長
- 9 新春アンケート

2026

1



新年のご挨拶

一般社団法人 富山県経営者協会

会長 山下 清胤

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さまにおかれましては、2026年の輝かしい新春を健やかに迎えのことに、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は当協会の事業活動に多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、世界は独裁者により大変な状況が続きました。ウクライナ侵略、凄惨なガザ地区、中国による陰湿な日本批判。そして最大は、良し悪しはありますがトランプ氏の影響です。一人の言動で世界が右往左往するのはアドルフ・ヒトラー以来ではないかと思えます。

国内においては、人口減少と労働力不足、エネルギー価格や原材料費の高騰など、企業を取り巻く環境は依然として厳しく、加えて、気候変動や環境問題への対応など各企業が抱える課題は年々複雑性を増しています。

こうした変化の潮流を的確に捉え、自社の競争力向上につなげられるかどうか、これからの企業経営を左右すると考えています。

その中で最も重要となるのが「人的資本の最大活用」であります。人材不足が続く一方、働く人々の価値観も多様化し、企業には柔軟な働き方と個々の能力を最大限に活かす仕組みづくりが求められています。

個々の能力を最大限に引き出し、組織全体のパフォーマンスを向上させるためには、従業員一人ひとりが仕事に誇りと意欲を持つことが大切であり、また、組織への信頼を深めるエンゲージメントの向上は、生産性向上、定着率改善、イノベーションの創出など企業価値向上の原泉となります。

本年も当協会のテーマである「企業と人」にフォーカスし、若手からミドル層までの人材育成、管理職のマネジメント力向上、コミュニケーション改善、働く環境の整備といった人を中心に据えた組織づくりを総合的に支援し、「人的資本経営の実現と定着」を目指して様々な取組みを行ってまいりますのでよろしく願いいたします。

結びに会員企業の皆さまにとって飛躍と成長の一年となることを心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

(三協立山株式会社 相談役)



年頭の辞

富山県知事 新田 八朗

明けましておめでとうございます。2026年の初春を県民の皆様とともに寿ぎたいと思います。

2020年に知事に就任して以来、県民の皆様が主役の「若者からお年寄りまで希望に満ちた笑顔があふれる富山県」、「ワクワクすることがたくさんある富山県」、「チャンスがあり夢を叶えることができる富山県」の実現を目指し、各般の政策推進に全力で取り組んでまいりました。

最優先課題である能登半島地震からの復旧・復興については、被災者や事業者に寄り添いながら、ロードマップの点検・見直しを行い、液状化対策の加速化に向けた県独自の支援制度を創設するなど、スピード感を持って対応してまいりました。また、地域防災力の向上のため、市町村等とも連携し、避難所環境の改善に向けた資器材の整備や防災人材の育成・強化に取り組んでいます。

県民の皆様が直面している物価高や米国関税措置等への対応については、国の総合経済対策を最大限活用し、暮らしの安心に向けた支援が県内の隅々にまで行き届くよう速やかに対策を講じてまいります。

こうしたなか、昨年12月、『富山県総合計画―「幸せ人口1000万～ウェルビーイング先進地域、富山～」を目指して―』を策定しました。この計画では、本県の活力を支え発展の礎となる「未来に向けた人づくり」、県民が躍動する舞台を創出する「新しい社会経済システムの構築」の2つを柱としています。策定にあたっては、県議会や市町村などのご意見を取り入れるとともに、富山県の未来の姿を考える「未来共創セッション」を開催し、県民の皆様と共に創り上げてまいりました。

総合計画の具現化に向け、社会経済情勢のパラダイムチェンジに柔軟に対応するとともに、人口減少対策を最重要課題として位置付け、「緩和」と「適応」の両面から、重点的かつ戦略的に取り組んでまいります。

就任以来、一貫して取り組んできた「県民目線」、「スピード重視」、「現場主義」の基本姿勢を徹底するとともに、本年をこれまで蒔いた成長の種を実装へとつなげていく重要なフェーズと位置づけ、果敢に挑戦していきたいと考えています。

引き続き、県民の皆様のご幸せと富山県のさらなる発展に邁進してまいりますので、県政に対するご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様のご多幸を心からお祈り申しあげまして、新年のごあいさつといたします。



「投資牽引型経済」への 転換を目指して

一般社団法人 日本経済団体連合会
会長

筒井 義信

謹んで新年のお慶びを申しあげる。

昨年は、戦後営々と築かれてきた国際秩序が大きく揺らぐ下で、わが国を取り巻く政治・経済情勢の枠組みも変わり、大転換の年であった。こうした中、10月に発足した高市政権は、「危機管理投資」と「成長投資」による「強い経済」を目指して、一気呵成に取り組まれている。

今、我々は将来世代に明るい未来を残せるか否かの岐路に立っている。企業自らがマインドセットを転換し、積極果敢に設備投資、研究開発投資、人的投資を拡大していくことが、かつてないほど重要となっている。経団連は、「投資牽引型経済」への転換に向けて先導的な役割を果たし、わが国経済の潜在成長力の強化に向け、次の主要政策分野に注力していく所存である。

第1は、絶え間ないイノベーションの創出を通じた「科学技術立国」の実現である。政府の掲げる「新技術立国」の具体化を図るべく、官民一体となって研究開発投資を拡大していく。併せて、司令塔強化による政策の強力な推進を働きかけていく。

第2は、税・財政・社会保障の一体改革の推進である。政府が設置を表明した国民会議において、給付と負担のあり方を含めた議論が本格化することが期待される。経団連としても積極的に関与していく。

第3は、地域経済社会の活性化である。各地域での広域連携に向けた取組みと連動しつつ、高市総理の掲げる「地域未来戦略」の下で実効性のある施策が展開されることが重要である。経団連としても、政府と連携しつつ、「新たな道州圏域構想」の実現を目指す。

第4は、労働改革である。労働移動の積極的な推進等を通じた生産性の向上を図りながら、賃金引上げの力強いモメンタムの「さらなる定着」に取り組む。併せて、働き手の健康確保を大前提に、柔軟で自律的な労働時間法制の見直し、とりわけ、裁量労働制の拡充の実現を政府に働きかけていく。

第5は、自由で開かれた国際経済秩序の維持・強化である。ルールに基づく公正な貿易投資環境の実現を目指してまいりたい。

第6は、安価で安定的なクリーンエネルギー供給の確保とグリーントランスフォーメーションの推進である。「第7次エネルギー基本計画」の具体化と実現に向けて、フォローアップを継続する。

第7は、持続的な成長に向けたコーポレートガバナンス改革である。企業が中長期的観点から自律的かつ主体的に成長投資を行うことのできる制度整備を働きかけていく。

また、成功裡に閉幕した大阪・関西万博のレガシーを継承し、2027年国際園芸博覧会 (GREEN × EXPO 2027)の成功に向けて、万全を期してまいりたい。

本年も官民連携を一層強固なものとしつつ、必要な政策の機動的かつ力強い推進を通じて、将来世代への責任を果たす所存である。民主導による「強い経済」の確立に向けて、皆様のご理解とご協力をお願い申しあげる。

新年のご挨拶



副会長

中西 誠

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。日ごろより富山県経営者協会の活動に格別のご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

依然として先行き不透明な経済環境が続く中、2026年の干支「丙午(ひのえうま)」は、力強い前進と躍動を象徴いたします。こんな時代だからこそ、新たな価値を創造し未来へつなぐことが、私たちにとって最も重要な使命であると考えております。知恵や技術、そして人と人とのつながりを結集することで、これまでにない発想や取り組みが生まれ、企業と地域の成長を同時に推進する力となります。互いに協力し、課題を共有しながら挑戦を重ねることで、困難も必ず新たな可能性へと転じるものと確信しております。

当協会は、人的資本経営の推進やDXへの対応を通じて、会員企業の変革と成長を支援するとともに、地域課題解決に向けた協働の場づくりを一層強化してまいります。また、人材育成プログラムや各種研修・セミナーにより、幹部から若手社員までの能力開発と経営スキル向上を支援してまいります。

会員企業の皆様にとって、2026年が挑戦と飛躍の年となりますよう心より祈念し、共に富山の未来を切り拓いてまいりましょう。

(株式会社トヨックス 代表取締役会長)



副会長

品川 祐一郎

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年はトランプ関税の影響や金利・物価の上昇、人手不足や最低賃金の大幅な引き上げなど、私たちの企業活動を取り巻く環境は大きく変化することとなり、様々な対応を求められる一年となりました。

今年も基本的に諸課題は継続する中で、激変する国際情勢や高市新政権の政策も見極めながら、企業存続に向けて様々な対策を行なっていく必要があると考えます。引き続き堅調な株価やインバウンド需要など明るい見通しもある一方で、金利上昇や円安によるインフレ懸念、賃金の上昇圧力などが企業業績に与える影響は、引き続き注視しなくてはなりません。

特に今年は、当協会においては「人的資本経営の実現と定着 ～エンゲージメント向上による生産性向上～」が重要な取組みテーマとなり、国際的に日本は低いとされる従業員のエンゲージメント向上による生産性の向上や、各職種におけるキャリアデザインの推進に取り組む一年になります。私の所属する当協会の教育委員会においても、一年を通した取組みテーマとしたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

最後になりますが、本年の協会会員各位のご健勝とご多幸(ウェルビーイング)を、心よりご祈念申し上げます。

(トヨタモビリティ富山株式会社 代表取締役社長)

新年のご挨拶



副会長

大門 督幸

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は大阪・関西万博が開催され、国の内外から2,500万人を超える来場者があり、混迷を深める国際情勢の中であって、貴重な異文化交流の機会となりました。今年には昭和元年(1926年)から起算して「昭和満100年」を迎えます。未曾有の激動と変革、苦難と復興の時代であった昭和に今一度思いを馳せ、平和を希求する歩みを続けるとともに、歴史の流れの先にある新たな姿・価値観を模索していくことが必要であると考えます。

さて、わが国においては人口動態の変化等に伴う人手不足感が年々強まっており、労働市場改革の進展やすさまじい勢いで進化するAI技術の有効活用に向けた取組みが課題となっております。私が所属する当協会の人事・労務政策委員会においても定例委員会での講演会や情報交換を通じ、働き方改革の推進や生産性向上をテーマとした活動を続けておりますが、変化の激しい中であって人も人を思いやり、働きがいのある職場づくりという本質を見失うことなく、人材育成につながる取組みを進めてまいりたいと思っております。

結びに、会員企業の皆様方の益々のご健勝とご活躍を祈念して、年頭のご挨拶といたします。

(伏木海陸運送株式会社 取締役会長)



副会長

水谷 和久

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

能登半島地震から2年が経過しましたが、被災地の復興は道半ばといえます。昨年も各地で自然災害が多発し、私ども電気工事業を含むインフラ関連事業の重要性がますます高まっているものと考えております。

一方で、電気工事業に従事する要員の確保には苦勞しており、工業高校の電気科を志望する学生の減少には大変心配をしております。また、労働市場の流動性が高まる中で、一定数の離職は避けられない状況です。

昨年の経営者協会主催の講演会で、従業員エンゲージメントについて学ぶことができました。従業員の期待には4つの要素があり、各企業が強みとする要素を把握して伸ばしていくことが重要とのことでした。インフラ企業にとっては社会貢献がイメージしやすいものの、それだけで従業員の期待に応えられるわけではなく、成長の実感や処遇の改善にも取り組んでいます。

協会としましては、「人的資本経営による人と組織の活性化」に資する施策に取り組んでまいります。会員企業の皆さま方のご発展とご健勝をご祈念して、新年のご挨拶といたします。

(北陸電気工事株式会社 代表取締役会長)



副会長

小林 聖子

新年あけましておめでとうございます。平素より当協会の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年日本では、初の女性首相が誕生し、政治・社会の変革を象徴する出来事となりました。多様性の尊重や人財活用の在り方が改めて問われ、経済界にとっても大きな転換点を迎える年となりました。

富山県経済においては、製造業を中心に持ち直しの動きが見られた一方、人口減少や人財確保の難しさ、資材価格の高止まりなど構造的課題が一層顕在化した一年でした。

本年はこれらの課題を乗り越え、地域の競争力を高めるための実践が求められます。生産性向上やデジタル化、人財育成と働き方改革、地域資源を活かした新産業の創出など、県内企業の知恵と協力によって、持続可能な経済基盤を共に築いてまいりましょう。富山県経営者協会としても、会員企業の強みと経験を結集し、行政や教育機関と連携しながら、未来を切り開く挑戦を後押しして参ります。

結びに、当協会会員企業の皆様にとりまして、本年が飛躍と充実の一年となることを心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

(YKK株式会社 副社長 黒部事業所長)



副会長

高田 和夫

新年あけましておめでとうございます。経営者協会会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

2025年、世界ではトランプ・アメリカ大統領が誕生し、その関税政策が世界経済の軋轢を生みだしました。

日本では、関西万国博覧会が開催され盛り上がりを見せたものの、一方で課題もありました。また、石破政権から高市政権に変わり、連立の枠組みも変わり、支持率の高まりを見せており、物価対策、経済活性化対策に期待するところです。

近年企業に対するランサムウェアによる攻撃が頻発し、システムの複雑化とともにその回復、事業の継続の難しさが明らかになり、企業にとっては攻撃された時のBCP対策も重要な課題となっております。

2026年も厳しい経済環境が続くと思われませんが、経営者協会として引き続き「人材の育成」に取り組むことが富山県経済そして会員企業の発展につながると思います。経営者協会の会員として、今年も努力してまいりますので、皆様のご指導とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

今年が、皆様にとって充実した、成長と繁栄の年となりますよう、心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

(トナミ運輸株式会社 代表取締役社長)

新年のご挨拶



副会長

高木 章裕

謹んで新春のお慶びを申し上げます。平素は当協会の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年のお阪・関西万博は、そのテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」の通り、未来への希望を照らし出し、変革への機運を高める大きな契機となりました。

一方で、世界に目を向ければ、各国の通商政策や自国第一主義の動きなど、情勢は依然として予断を許さない状況が続いています。また、足元の富山では人手不足や若者の県外流出への対応が急務です。「働きたい富山」であるためには、企業の魅力向上が欠かせません。物価高に負けない賃上げとともに、柔軟な「働き方」や「ウェルビーイング」を実現していくことが、人材の確保ひいては地域の発展につながるものと確信しております。

当協会は、富山に軸足を置く経営者の団体として、長年にわたり「企業と人」に焦点を当ててまいりました。本年も、多様化する経営課題に応じた研究を進め、皆様とともにその存在価値を高めていきたいと考えております。

目まぐるしく変化する時代ではありますが、会員の皆様と手を取り合い、実りある一年にしてまいりたく存じます。本年も変わらぬご支援をお願い申し上げます。

(株式会社タカギセイコー 代表取締役社長)



副会長

清澤 聡

あけましておめでとうございます。

お健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。当協会は設立以来、「企業と人」に焦点を当て、人材育成を通して企業の成長、地域経済の発展に貢献すべく、取り組んでまいりました。また近年、人的資本経営が注目され、企業の持続的成長において「人」が最大の資本であることを改めて認識されてきております。

このようななかで私は、企業の価値は社員一人ひとりが様々な経験を通して成長することにより高められていくものであり、それは変革に向けた「挑戦」の数と、そこからの「気づき」の多さに従うものと思っています。「挑戦と気づき」の積み重ねが、明日の企業の競争力を育み、地域経済の活力へと伝播していくものと信じています。

また、当協会は多様な業種の集合体です。この強みを活かして、異業種交流を促進し、視野を広げ、人脈を築き、人としての成長につなげることも大事にしたいと考えています。私自身、異なる経験や知見に触れることで、新たな発想や協働の可能性につなげ、地域産業界全体の底力を高める原動力となるよう取り組んでまいります。

結びに、この一年が皆様一人ひとりにとって「挑戦と気づき」に満ちた一年となりますよう、また、明るく幸せな一年となりますよう祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

(コーセル株式会社 取締役常務執行役員)



2026年



新春アンケート

当協会では、理事、監事および幹事を対象に「新春アンケート」を行い、「2026年の日本の景気見通し・日経平均株価・対ドル円相場・原油価格（ドバイ原油）予想」と、富山県の「寿司といえば、富山」について、どのような可能性を感じていますか？ について尋ねた。83人から回答があった。

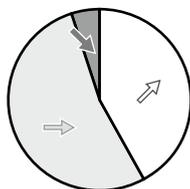
各回答は10～17ページに掲載する。

質問内容と集計結果

1 日本の景気予想

(現在と1年後との比較において)

- ↗ 良くなる 42.2 %
- 横這い 53.0 %
- ↘ 悪くなる 4.8 %



景気見通しについて、

70字以内でご記述ください。

参考：民間エコノミスト37人平均の予測

((公社)日本経済研究センター2025年9月16日)

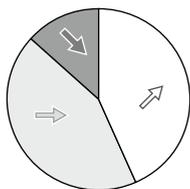
- ① 2025年7月～9月のGDP予測 : マウス1.11 %
- ② 2025年度GDP予測 : 0.82 %
- ③ 2026年度GDP予測 : 0.70 %

2 日経平均株価（225種・東証）予想

(現在と1年後との比較において)

参考：2025年10月31日終値：52,411.34円

- ↗ 上昇する 43.4 %
- 同程度 43.4 %
- ↘ 下降する 13.2 %

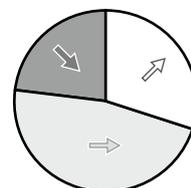


3 対ドル円相場予想

(現在と1年後との比較において)

参考：2025年10月31日（東京17時）：154.31円

- ↗ 円高となる 30.1 %
- 同程度 47.0 %
- ↘ 円安となる 22.9 %



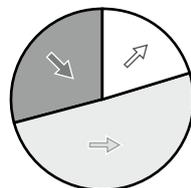
4 原油価格（ドバイ原油）予想

(現在と1年後との比較において)

参考：2025年10月31日（東京午前）：66.30ドル

(1バレル12月渡し)

- ↗ 上昇する 20.5 %
- 同程度 50.6 %
- ↘ 下降する 28.9 %



5 富山県の「寿司といえば、富山」について、 どのような可能性を感じていますか？

総括

「2026年の景気見通し」は、一部に弱い動きがみられ、横這いとなっている。先行きについては、米国の通商政策の影響をはじめ、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響などによる海外景気の下振れが景気を下押しするリスクに十分注意する必要があるといわれている。

今回のアンケートでは、景気は良くなるとの回答が42.2%、横這いが、53.0%、悪くなるが4.8%であった。「株価」では、上昇すると同程度がともに43.4%、下降するが13.2%と予想。また、輸出関連産業に大きな影響を及ぼす「対ドル円相場」は円高が30.1%、同程度が47.0%、円安が22.9%と予想。製造コストの引き下げや、電気、ガス等公共関連料金、原材料価格に影響をおよぼす「原油価格」は、上昇するが20.5%、同程度が50.6%、下降するが28.9%であった。

「富山県の「寿司といえば、富山」について、どのような可能性を感じていますか？」については、寿司の魅力を通じて観光需要拡大、富山ブランド価値向上と強化や国内外観光客の増加による地域経済活性化に期待という意見が多くみられた。また、富山県のPR手段として有効、知名度アップなどの意見もみられ、富山県がもっと活性化することを期待していることがうかがえた。



新春アンケート 回答一覧

回 答 者	2026年の日本の景気見通し	景気予想	日経平均株価	円相場	原油価格
	富山県の「寿司といえば、富山」について、どのような可能性を感じていますか？				
石崎 大善 株式会社アイザック 代表取締役社長	緩やかな回復が続く。輸出や設備投資は底堅く推移するが、物価上昇による個人消費の停滞や米国の経済動向による下振れリスクも懸念される。	↗	↗	↗	↘
	寿司をキーワードに富山の魅力が広がること。今後は寿司だけに留まらず「富山といえば寿司と〇〇」といった掛け合わせも期待したい。				
松村 篤樹 あおぞら経営税理士法人 代表社員	物価安定政策が功を奏し、また成長政策の後押しにより日本経済の成長機運が高まり、消費・投資は増加傾向になり、年の後半に景気は良くなるだろう。	↗	→	↗	→
	演出やお店の切磋琢磨により、県外客にとり特別のものとなるだろう。				
朝日 重紀 朝日印刷株式会社 代表取締役社長	政権交代による改善期待はありますが、外需の不透明感もあり大きな変化は見られず緩やかな景気回復にとどまるものと予測しております。	→	↘	→	→
	寿司の魅力を通じて観光需要拡大、地域活性化につながる。				
池田 和男 アルビス株式会社 代表取締役社長	個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、雇用・所得環境に改善傾向が見られるため、緩やかではあるものの良くなると思われる。	↗	→	→	→
	寿司で富山が盛り上がることに期待しています。スーパーマーケットの寿司にも注目してほしい。				
池田嘉津弘 株式会社池田模範堂 代表取締役社長	高市政権の経済対策による景気好転に期待しています。	↗	↗	→	→
	富山の寿司はレベルが高いので観光客増につながると思う。				
疋田 秀三 株式会社インテック 代表取締役社長	日本経済が緩やかに回復する中、AI技術導入による業務変革や生産性向上、新規ビジネス創出等の戦略的活用が、企業競争力の向上を左右すると考える。	→	→	→	→
	観光誘致からの地域産業の需要拡大とブランディングにつながる。				
金森勇四郎 株式会社カナモリ 代表取締役社長	国際情勢が近年目まぐるしく変わるなか、国内政局や気候変動によって厳しい年になるだろうが、バランスの取れた政策や内需拡大を期待する。	→	→	→	→
	「寿司といえば富山」の特徴がもっと出ればよいと思っています。				
三澤 誠 関西電力株式会社 北陸支社 理事 支社長	日中関係悪化の長期化等懸念材料はあるものの、新政権の積極財政による強い経済の実現、AIや脱炭素等新産業分野への投資継続により成長を期待。	↗	→	↘	↘
	富山の強みである豊かな食文化を通じ分かりやすく魅力を発信。				
蒲地 誠 株式会社北日本新聞社 代表取締役社長	日中の摩擦は2026年も続き、米国は中間選挙に向けて不測の事態もありうる。不確実性の高まりが景気の下振れリスクをもたらす恐れがある。	→	→	→	↘
	食全般のレベル向上と富山県全体のイメージアップ。				
島谷 浩司 北日本放送株式会社 代表取締役社長	値上げ、賃上げができる大企業に限って業績は飛躍的に伸びる。	↗	↗	↘	↗
	一定の経済効果はある。				
北村 耕作 キタムラ機械株式会社 代表取締役専務	アメリカの関税次第で景気は上昇すると予想する。	↗	↗	→	↗
	もっと特徴や特色を出す様にすれば良いと思う。				



回 答 者	2026年の日本の景気見通し	景気予想	日経平均株価	円相場	原油価格
	富山県の「寿司といえば、富山」について、どのような可能性を感じていますか?				
三吉 勇人 協和ファーマケミカル株式会社 代表取締役社長	政策金利上昇が予想され、その結果各支出が抑制されるのではないでしょう。	⇒	↓	↗	⇒
	富山湾と立山連峰の画像と繋がりやすく、ブランド向上になる。				
塩井 保彦 株式会社廣貫堂 取締役会長	日本景気は、緩やかな回復基調ではあるが、中国との関係やトランプ関税の動向により下振れリスクはある。	↗	↗	⇒	↗
	外国人観光客のみならず、日本人観光における集客増。				
清澤 聡 コーセル株式会社 取締役常務執行役員	実質GDP成長率は「0.5~0.7%」前後の緩やかな伸び。個人消費は実質所得の改善に伴い段階的に回復、設備投資はAI・半導体関連を中心に底堅く推移を予想。	↗	↗	↗	↓
	「海と山が握る、富山の鮨物語」 鮨物語は、地酒がひも解く…				
西能 淳 特定医療法人財団五省会 理事長	賃上げによる個人消費の回復と、世界経済、特に米国の関税政策による引き下げが相互に影響し合って、緩やかに上げ下げが拮抗し合う。	⇒	↗	⇒	↓
	宿泊業や芸術・イベント関連リソースへの相乗効果を期待したい。				
高橋 正明 コマツNTC株式会社 代表取締役社長 兼 CEO	2026年は僅かに上向くが、成長率は米国関税、米中ならびに日中関係、円安・物価高などの外需リスクの影響により低水準となる見通し。	⇒	↗	⇒	⇒
	漁業、水産加工業、観光業などの活性化による経済効果に期待。				
林 譲二 株式会社小松製作所 水見工場 工場長	トランプ政権、紛争の継続、日本の新政権、中国の地政学リスクとの関係、為替の動向など、不測の要因が多くあり非常に予測し辛い、概ね横ばいと思われる。	⇒	⇒	↓	↓
	富山の寿司に特別感があまりないので、大きな可能性を感じない。				
橋本 淳 サクラボックス株式会社 代表取締役社長	高市総理率いる日本政府の経済政策に大いに期待したい。				
	インバウンド誘致のコンテンツとして外貨獲得の有効なツールとなる可能性を期待したい。	↗	↗	↓	⇒
川島 康広 佐藤工業株式会社 北陸支店 執行役員副社長支店長	アメリカ景気回復予想・国内ベア等から緩やかな改善を予想します。	↗	⇒	↓	↓
	宣伝効果は出ていると思います。				
山下 清胤 三協立山株式会社 相談役	国内経済は、物価高や為替変動といったリスクが依然として残るものの、設備投資や個人消費の底堅さが景気の回復基調を後押しすると期待している。	↗	⇒	↗	⇒
	新たな県ブランドの発信による交流人口の増加				
久住アーメン 三光合成株式会社 代表取締役社長	高市総理のリーダーシップのもと改革に期待したい。				
	とても良いビジネスチャンスであり、駅周辺の賑わいと共に今後も伸びていくと思う。	↗	↗	⇒	↗
川波 俊一 JFEミネラル株式会社 取締役富山製造所長	高市総理に交代し成長戦略が動き出す期待感も含めて好転を予想。一方でトランプ関税によるアメリカの物価上昇、日中の関係悪化が懸念材料。	↗	↓	↗	⇒
	観光業や食に関わる産業の活性化による持続的な経済発展を期待。				



新春アンケート 回答一覧

回 答 者	2026年の日本の景気見通し	景気予想	日経平均株価	円相場	原油価格
	富山県の「寿司といえば、富山」について、どのような可能性を感じていますか？				
高橋 信一 株式会社シキノハイテック 代表取締役社長	新内閣による経済活動重視による景気浮揚の動きはあるものの、トランプ関税の影響もありえるので横ばいとする。	⇒	↗	⇒	⇒
	インパクトがあり耳に残りやすく、覚えてもらえると思うので良い。				
眞岩 謙二 新日本海重工業株式会社 代表取締役社長	春闘による賃上げの継続や米国景気を持ち直し等のプラス要因で全体的には良くなるが、トランプ関税や中東・ロシア情勢など不安定要因に注意が必要。	↗	⇒	↗	↘
	寿司をきっかけに、他の観光資源を広めるツールとして期待する。				
杉野 岳 株式会社スギノマシン 代表取締役社長	為替、物価、金利、関税、地政学リスク、人口減などのマイナス要因はあるものの、国内外とも需要は堅調に推移し、前年同等の景況を予想する。	⇒	↗	↘	↗
	「富山」の名が思い出せなくとも、「寿司の県」として認知される。				
坂田 雅彦 第一薬品工業株式会社 代表取締役社長	日中関係の悪化とトランプ関税の影響が本格化し、物価高による個人消費の低迷が続く。高市政権による物価高対策と投資促進の効果に期待する。	⇒	↘	↘	↘
	国内外に食文化を発信することが、地域経済の活性化に繋がる。				
大津賀保信 ダイト株式会社 代表取締役会長	高市政権により円安となることで輸出産業はやや上向きと思われるものの、国内の物価高も継続しており、トランプ関税の影響も不透明なため、横這いと予想。	⇒	⇒	↘	⇒
	富山県内の雰囲気としては、1年前と比べ浸透してきていると感じるが、県外の方がどう感じているのかが不透明。				
吉澤 勉 株式会社大和 富山店 取締役店長	物価高にともなう賃金上昇サイクルが全体としてかみ合わず、今後も改善されるとは考えにくい。富裕層のみが潤い、中間層以下の生活は厳しい。	⇒	⇒	⇒	⇒
	知名度を上げる方策としては一定の効果が感じられる。関係人口拡大へ向けて、食の魅力はもっと自信をもってPRすべきである。				
渡辺 寛人 高岡交通株式会社 代表取締役社長	継続的な賃金上昇と物価上昇率が緩やかに低下すると予測されるが、外交における関税やインバウンド需要への影響を鑑み、横這い。	⇒	↗	⇒	↘
	食を通じて来県者の増加と県としてのブランド力強化。				
永岩 聡 高岡信用金庫 理事長	インフレの落ち着きや雇用・所得の改善により個人消費は緩やかに回復し、政府の積極財政政策も含めて全体として緩やかに景気回復は続くと思料する。	↗	⇒	↘	↘
	富山湾の漁業資源を活かした観光・食文化の一大拠点化。				
高木 章裕 株式会社タカギセイコー 代表取締役社長	米国関税措置が国内企業に与えるマイナス影響の懸念はあるものの、日本の新政権による経済政策の効果に期待。	⇒	↗	↗	⇒
	観光客の増加に伴う観光及び関連事業の活性化。				
武内 繁和 武内プレス工業株式会社 代表取締役社長	物価高・インフレが消費者のマインドにネガティブな影響を与える状況が続く上、米中などの景気もと芳しくなく、企業のマインドも悪化するのではないか。	↘	⇒	⇒	⇒
	県内の寿司消費額の増加と県外への露出機会の増加。				
水口 勝史 立山科学株式会社 代表取締役社長	政府財政出動による景気対策で現状よりも上向いてくる。	↗	⇒	⇒	⇒
	他県との差別化が明確になっていないので先行不透明。				



回 答 者	2026年の日本の景気見通し	景気予想	日経平均株価	円相場	原油価格
	富山県の「寿司といえば、富山」について、どのような可能性を感じていますか?				
見 角 要 立山黒部貫光株式会社 代表取締役社長	賃金改善や金融正常化は進展し、輸出・観光業も回復基調となるが、人口減少や物価高の影響もあり、日本経済は緩やかな成長と安定化が進む。	↗	↗	→	↘
	「食の観光地」としての魅力醸成による若年層や海外への訴求浸透。				
田中英一郎 田中精密工業株式会社 代表取締役 社長執行役員	米一中関係、日一中関係により大きく変化する要素はあるが不透明。	→	↘	→	→
	無理やりすぎる感じがある。				
山影 有三 株式会社チューエツ 代表取締役社長	賃上げ等による賃金の上昇と作業効率を因るための設備投資及びDX化が加速することで、中小企業には人員確保を含め厳しい状況が続くと思われる。	→	→	↗	↘
	観光客及び流入人口の増加による地域活性化とイメージアップ。				
本多 真貴 中越合金鋳工株式会社 代表取締役社長	トランプ関税、為替次第であり不透明な状態が続くと予想しています。	→	↗	↘	↗
	日本人旅行者の集客を期待しています。				
山野 昌道 株式会社チュールップテレビ 代表取締役社長	トランプ関税や物価上昇、人手不足等のマイナス要因はあるが、高市政権への期待が継続し、全体的には上向く。	↗	↗	→	↘
	よいキャンペーン。まずは県民一人ひとりの意識を高めること。				
津根 良彦 津根精機株式会社 代表取締役社長	良くなって欲しいが、日本国内、特に中小企業にはポジティブな要素がない。	↘	↗	↘	↘
	海外に向けての更なる発信の強化。				
永原 正己 鉄道機器株式会社 富山工場 常務取締役工場長	世界経済の不透明感、物価高、円安、労働力不足、DXの遅れなど悪くなる要因が多い。	↘	↘	→	↗
	「回転寿司といえば富山」にした方が、富山の魅力UPになる。				
小松 一成 藤堂工業株式会社 代表取締役社長	2025年後半は輸出減や物価高による個人消費停滞などの景気後退が懸念されるが、通年ではインバウンド需要に下支えされ緩やかな回復基調が続く。	→	→	→	↗
	寿司という食文化を軸に富山の魅力を幅広い分野で発信できる好機。				
斉藤 大助 東邦工業株式会社 代表取締役	世界経済が予断を許されない状況が続く。サイクルが上向き全体が好循環となるには要3年（'29春）以降か？	→	↘	↗	→
	新鮮で豊富な魚種が入手出来るメリット大ではあるが、県民が楽しめる程度の可能性。				
高田 和夫 トナミ運輸株式会社 代表取締役社長	物価上昇率が緩和しつつあり実質賃金の上昇も期待できる中で政府の積極財政に基づく経済政策が施行されれば消費マインドの持ち直しが期待できるから。	↗	→	→	→
	富山発の新しい寿司文化や観光ブランドの創出が期待できる。				
上田 信和 砺波工業株式会社 代表取締役社長	政府指導による経済対策により良い方向に行くとは思われるが、原材料高等の影響もあり、中小企業の状況はまだ厳しい状況が続くと予想される。	→	→	→	→
	更にPRしていく事によって県外においても浸透していくと思う。				



新春アンケート 回答一覧

回 答 者	2026年の日本の景気見通し	景気予想	日経平均株価	円相場	原油価格
	富山県の「寿司といえば、富山」について、どのような可能性を感じていますか？				
中 沖 雄 株式会社富山銀行 代表取締役頭取	米国関税政策による景気への影響が懸念されるが、高市政権の政策への期待感もあり、雇用・所得環境改善から個人消費が持ち直し、底堅い推移を見込む。	↗	⇒	↘	↗
	観光客増で地域活性化促進、地元鮮魚のブランド価値向上に期待。				
金 尾 雅 行 富山港湾運送株式 代表取締役社長	円安ながら輸出の増加はあまり見込めず、貿易収支の改善は継続しない。労働力不足は一層深刻化し、人件費の高騰につながり、インフレが進行する。	⇒	↘	⇒	↘
	近隣の県の寿司に負けないレベルに努力すればなれる可能性はあると感じる。				
山 地 清 富山信用金庫 理事長	トランプ関税により海外景気スローダウン。物価高により個人消費頭打ち。国の経済政策、D X投資増加、日銀利上げによる円安是正はプラス要因。	⇒	⇒	⇒	⇒
	大いに期待している。創業支援を積極的に行いたい。				
須 垣 純 夫 富山スガキ株式会社 代表取締役会長	価格転嫁できる企業と出来ずに衰退していく企業と二極化していく中でも景気は少し上向くと思います。	↗	↗	↗	⇒
	チェーン店が増えている中、廃業続きの個人店に頑張ってほしい。				
野 村 充 株式会社富山第一銀行 代表取締役頭取	高市政権による積極的な財政政策で景気浮揚を図るも、人手不足による供給制約、中韓からのインバウンド増加一服、米国通商政策の影響から横這い圏内。	⇒	↗	↗	⇒
	海外主要都市でも「富山」ブランドの寿司屋チェーンを展開。				
中 田 邦 彦 富山地方鉄道株式会社 代表取締役社長	賃金上昇、設備投資の拡大が続く一方で、物価高騰による個人消費の伸び悩みなど回復と停滞が混在しており、実質賃金が上昇しなければ今後も足踏み状態。	⇒	⇒	⇒	↘
	自然、魚介、独自の寿司文化を強みとした観光ブランドの確立。				
安 井 豊 富山中央青果株式会社 取締役	物価上昇率の鈍化に伴い、実質賃金が現状よりプラスに転じ、個人消費の改善が期待される。	↗	⇒	↘	↘
	国内のみならず、世界へ「富山」を発信し、認知されること。				
細 川 賢 富山テレビ放送株式会社 代表取締役社長	緩やかな回復基調は続き、また、物価上昇ペースは落ち着くと予想するが、悪化した日中関係の行方、予測不能なトランプ政策など不確定要素が多い。	⇒	↗	⇒	⇒
	ブランディング戦略である一方、郷土愛の醸成も期待したい。				
山 田 岩 男 富山電気ビルディング株式会社 取締役会長	世界情勢次第で、良くなるか悪くなるかは不透明。	⇒	↗	↗	⇒
	富山県のPR手段として有効。				
岩 島 達 郎 富山日産自動車株式会社 代表取締役	日本車の関税が引き上げられないか不安。また、所得格差が進み、平均賃金が上がっても購買力は変わらないのではないか。	⇒	↗	↗	⇒
	富山駅付近に多くの寿司屋が出店しており、賑わっているため、旅行者に対してまだまだ需要があると思う。				
舟 木 裕 史 株式会社富山村田製作所 代表取締役社長	米中関係・欧州情勢等の不確定要因はあるものの、国内では財政出動や賃上げによる景気下支えがあり、景気は横ばいからやや回復で推移すると予想します。	⇒	↘	↘	↗
	認知度の向上がカギとなるが、観光振興には繋がると思います。				



回 答 者	2026年の日本の景気見通し	景気予想	日経平均株価	円相場	原油価格
	富山県の「寿司といえば、富山」について、どのような可能性を感じていますか?				
中西 誠 株式会社トヨックス 代表取締役会長	個人消費は順調に動くと思いますが、外需の先行きが不透明かつ原価品の流入も続き、全体としては横這い。	⇒	↘	↗	⇒
	さときと富山のブランド力強化した情報の発信。				
中川 明浩 日産化学株式会社 富山工場 執行役員工場長	輸出回復と内需堅調で緩やかに成長、物価高と外部リスク（トランプ関税・中国経済の減速など）に注意。	⇒	↗	⇒	⇒
	寿司を軸に観光と地域産業の活性化を期待。				
吉澤 正樹 日本カーバイド工業株式会社 魚津・早月工場長	円高進行で輸出減速、企業は海外投資抑制、内需とDXが成長軸。	⇒	⇒	↗	↘
	観光資源強化、ブランド価値向上、地域経済活性化、海外発信。				
新田洋太郎 日本海ガス株式会社 代表取締役社長	成長分野への大胆な投資と財政支援が景気回復を牽引し、徐々に個人消費や設備投資が持ち直して景気が上向くとみる。	↗	↗	⇒	⇒
	富山湾の物語性を活かし独自の寿司観光ブランドを創出できる。				
山田 仁史 日本海建興株式会社 代表取締役社長	高市新総理の手腕に期待。高市さんの「しっかり」とやってくれそうな感じがこれまでのリーダーとは違う。行動力にも期待。	↗	⇒	↗	↗
	寿司富山は認知されつつあり、他の観光資源との組み合わせによる来県者増に期待。				
古田 勝 日本海コンクリート工業株式会社 代表取締役社長	AI関連需要による景気押上げの一方、米国関税により製造業を中心に下振れ影響が少しずつ顕在化し、全体として横這いに推移すると予想。	⇒	⇒	⇒	↘
	新たな富山ブランドとしてより多くの場面で活用されることを期待。				
下野 茂治 日本高周波鋼業株式会社 富山製造所 取締役専務執行役員製造所長	高市内閣は抽象的に「強い経済」を唱えているが、物価高対策以外に競争力のある産業育成、豊かで安全安心な社会を目指した具体的施策の実行を期待する。	⇒	⇒	⇒	⇒
	寿司と自然、観光、行楽、産業等との組み合わせで人が集まる。				
小瀬 智之 日本ゼオン株式会社 高岡工場 工場長	中国との関係悪化による不透明環境下で化学業界は脱炭素・再編が進展するが、1年間で大きな変化は生じないと見込む。	⇒	⇒	↗	⇒
	観光誘致による地域経済への波及。				
木村 準 株式会社日本抵抗器製作所 代表取締役社長	賃上げ、初任給引上げで家計収入は増加するも物価上昇により消費は伸びず景気は横這い。後半は積極財政による設備投資需要が牽引し景気底上げ。	↗	↗	↘	⇒
	トヤマエビ、エッチュウバイなど県名を冠した寿司ネタが美味しい。				
川合 洋平 日の出屋製菓産業株式会社 代表取締役社長	形式的な「指標」は伸びていくが、実体経済は大きく伸びない。	⇒	↗	↘	↗
	「新鮮」という良いイメージが県全体に広がっていく。				
西田 洋 富士化学工業株式会社 代表取締役社長	責任ある財政出動の旗印の下、メリハリのある経済対策が国内景気に一定程度寄与すると考える。	⇒	⇒	↗	⇒
	素晴らしいブランディングをされており、好きです。				



新春アンケート 回答一覧

回 答 者	2026年の日本の景気見通し	景気予想	日経平均株価	円相場	原油価格
	富山県の「寿司といえば、富山」について、どのような可能性を感じていますか？				
大門 督幸 伏木海陸運送株式会社 取締役会長	各国の通商政策の影響を受けた経済・物価動向を巡る不確実性はなお高い状況だが、企業収益は全体として高水準を維持しており、緩やかに上昇していく。	↗	↗	⇒	⇒
	寿司職人（後継者）が増加することを期待しています。				
三善 隆広 富士フィルム富山化学株式会社 取締役 専務執行役員 生産統括本部長	物価上昇に比べて、賃金の上昇が必ずしも追いつかないため、目に見えて良くなることは期待できない。	⇒	↗	⇒	↘
	国内外の観光客を富山に呼び込む力強い武器。				
山口 昌広 北酸株式会社 代表取締役社長	しばらく様子をみたい。	↗	⇒	⇒	⇒
	外国人宿泊客の増加。				
上願 宏幸 株式会社ホクタテ 代表取締役社長	高市政権の景気刺激策、日銀の穏やかな利上げ、企業収益の拡大に伴う設備投資・賃上げ等の効果を期待。	↗	↗	↗	⇒
	富山の知名度アップ、県民や出身者の活力増進。				
村上 一浩 株式会社ほくつう 富山支社 執行役員支社長	アメリカの関税により輸出企業の国内設備投資が減り、景気は下がると思っています。	↘	↗	↗	↗
	鮮度を売りにしたお店が観光地とマッチングし相乗効果が出る。				
中澤 宏 株式会社北陸銀行 代表取締役頭取	緩やかに回復するものと思慮。・不確実性低下により輸出・設備投資が持ち直す。・賃上げや経済対策支援により内需を下支え。	↗	↗	↗	↘
	富山県のブランディング向上や交流人口の拡大に資するものと感じます。				
稲垣 晴彦 北陸コカ・コーラボトリング株式会社 代表取締役会長	トランプ関税による輸出産業への実影響はこれからで、高市政権の積極財政で金利上昇・円安も懸念、AI投資過熱から実体経済への回帰もあり、先行き不透明。	⇒	↘	↘	↗
	対外的なPRと共に、県民が誇れるものを持つことで一体感を醸成。				
下坂 立正 北陸電気工業株式会社 代表取締役社長	米国の関税影響など外部環境の不確実性があるものの、生成AIなどデジタル化・省力化投資が牽引し、景気は緩やかに回復すると予想。	↗	↗	⇒	↘
	地元消費とインバウンド観光両面の経済効果を期待しています。				
水谷 和久 北陸電気工事株式会社 代表取締役会長	企業の関税に対するコスト転嫁が徐々に進むこと、また堅調なAI関連投資や責任ある積極財政の下支えが見込まれることから、緩やかな回復を予想する。	↗	⇒	↗	⇒
	寿司を入口に観光地や関連作業などの地域経済活性化に期待。				
大西 賢治 北陸電機製造株式会社 代表取締役社長	個人消費の回復が景気回復の牽引役となり、設備投資も持ち直すと予想。一方で、海外経済の動向や関税、賃上げの持続性がリスク要因となる。	↗	↗	⇒	↗
	北海道や金沢に比べて認知度は低く、全国ランキングでは劣る印象。				
林 政義 北陸電力株式会社 常務執行役員	各国の通商政策等の影響による海外の経済・物価動向の懸念はあるが、デジタル・脱炭素等への投資の増加が予想され、景気の改善が期待される。	↗	⇒	↘	⇒
	観光客誘致による地域経済の活性化。				



回 答 者	2026年の日本の景気見通し	景気予想	日経平均株価	円相場	原油価格
	富山県の「寿司といえば、富山」について、どのような可能性を感じていますか?				
黒田 伸児 株式会社三田商会 代表取締役社長	高市政権下での景気回復は期待したい。が、車や半導体分野は依然先行きが不透明で、景気予想は厳しめに見るようにしている。	⇒	↗	⇒	⇒
	一部の店舗に限らず、幅広い店舗への来客の波及を期待している。				
井上 吉明 三菱ケミカル株式会社 富山事業所 事業所長	ウクライナ紛争、米中貿易摩擦、米国関税等の諸課題見通しが明確でない為、現状のまま推移すると考える。	⇒	↗	⇒	↗
	大きな観光目的になると考えている。				
宮本岳司朗 株式会社宮本工業所 代表取締役会長	景況感はやいが、円安が最終的に足を引っ張る形。また人手不足は最後まで改善できず、今後の大きな課題になると予想。	⇒	⇒	↘	↗
	富山県の代名詞になるまで、言い続けてほしい。				
梅田ひろ美 株式会社ユニゾーン 取締役	今後の期待感を込めて。		↗	⇒	↗
	言い始めたばかりなので、粘り強く言い続けていってほしい。				⇒
江本 千之 株式会社リッチェル 代表取締役社長	内需に支えられ緩やかな回復基調は続くが、関税の影響で輸出が伸び悩む可能性があると思われ、全体としては力強さを欠くのではないかと考える。	⇒	⇒	↗	↘
	観光と食文化の融合で地域活性化。				
小林 聖子 Y K K 株式会社 副社長黒部事業所長	米国の通商政策や地政学リスクによる先行き不透明な状況が継続し、景気は大きく好転しないと見込む。	⇒	⇒	⇒	⇒
	富山県のイメージ向上や来訪者増に大いに貢献すると思われる。				



「富山経協」vol.893

2026年(令和8年)1月号
2026年1月1日発行

一般社団法人 富山県経営者協会

〒930-0856 富山市牛島新町5番5号(タワー111ビル 1階)

TEL (076) 441-9588 FAX (076) 441-9952

ホームページ <https://www.toyama-keikyo.jp/>

Eメール info@toyama-keikyo.jp